

会 議 録

会議の名称	令和4年度第4回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和5年3月3日（金）午後3時30分～午後4時15分
開催場所	西庁舎 第五会議室
出席委員	澁谷委員、奥山委員、菅野委員、大橋委員、佐藤委員、田原委員、松田委員、前田委員、植田委員、佐藤委員、金川委員
欠席委員	宇野委員、清水委員、伊熊委員、遠藤委員、川上委員、小玉委員
会議次第	(1)一言コメント (2)学務課からの報告 (3)令和5年度の活動内容について (4)次回の開催について
主な意見等	(1)一言コメント (事務局) ・栄養士の遠藤委員、栄養教諭の伊熊委員から連名で文書を預かっている、代読させていただく。 栄養士会の出張と重なり出席できず申し訳ない。様々な立場の方と小金井市の給食について意見交換し、勉強になった。子どもたちに給食を提供することは、子どもたちの未来をつくることにつながる。これからも小金井市の栄養教諭・栄養士として信念を持って仕事をして行くつもり。 (委員) ・この前試食した、だし昆布の佃煮を早速取り入れ提供している。 ・受託した学校では、給食が大変おいしくなったという声を栄養士から聞いている。給食室の運営については、安定した人員で運営ができています。今年度も残りわずかだが、学校生活の思い出となるよう、最後まで気を抜かず提供していこうと思っている。

- ・1年間大きな事故もなく無事に提供することができた。小金井みんなの給食委員会については、試食会や講演会など、貴重な体験をさせていただき感謝している。
- ・今日、受託校を見て回ったが、ひな祭りということで、色鮮やかな給食に子どもたちも非常に喜んでいて。まだ、コロナもあるが、ノロウイルスの時期でもある。消毒と健康管理に努めていく。
- ・ひな祭りということで、私どもの受託校でも、ちらし寿司や三色団子など色とりどりの献立を提供した。3月はリクエスト献立や卒業生のお祝い献立など手の込んだ献立が多い。残り2週間、給食おいしかったと言ってもらえるよう頑張りたい。
- ・P連では、次年度の新たな委員の募集があって、私ともうひと方は変わる可能性が高い。今回、枠以上に手を上げた方が多かったので、市民枠のほうに紹介できたらなとも思っている。
- ・先日、P連代表に手をあげようか迷っている方と話をした。子どもが遊ぶ場としての畑に興味があるようだ。私も4月から復職するので次年度は委員に手をあげていないが、小金井市の子どもたちが、食に触れる機会に関わっていけたらと思っている。
- ・私も商売をやっていて、若いお母さんたちと話題になったのが、オーガニック、農業についてで、野菜を扱っていないので詳しい話はできなかったが、そういうことへの関心が高まってきているのを肌で感じている。
- ・先日、NHKの番組で給食甲子園が取り上げられていたが、特に印象に残ったのが、菜箸を調理台に直に置いて、直に置いた菜箸を調理に使ってしまったことが、減点になったことだ。給食の衛生基準は高いと実感した。
- ・2月にバターチキンカレーを作って提供した。以前、遠藤栄養士が、バターチキンカレーを作りたいというので、小金井市のインド料理店へ食べに行った。少しでも本場の味を食べて欲しいとの思いがあり、試行錯誤を繰り返しながら大ヒットメニューになった。

(2)学務課からの報告 (事務局)

講演会のアンケート結果について報告させていただく。40名の参加者のうち、29名から回収したところ、市内の参加者22名、市外5名、無回答2名という結果であった。また、内容については、全員が満足、やや満足という回答であった。

次に試食会のアンケートでは、委員16名から回収したところ、献立ごとに、良い、ちょうど良いという回答が多く、

好評であった。

(3)令和 5 年度の活動内容について

(事務局)

会議は、年 4 回、開催時間は、午後 3 時 3 0 分から午後 4 時 4 5 分までとしたい。

年間活動は、給食の試食、農家見学、講演会の開催ができればと考えている。但し、令和 4 年度は多くの学校で給食の試食会が中止となっているので、状況を注視する必要があると考える。また、講演会については、全く何も決まっていない状況。早めの検討が必要と考える。

(会長)

概ねこの内容でよろしいか。

—意見無し—

では、概ねこの内容で行うこととする。

先ほど講演会の内容が決まっていないという話があったが、どなたか意見はあるか。

(委員)

2 点提案させていただく。1 点目は、映画の上映会をしてはどうか。給食に関連した太田敏監督の「いただきます」というドキュメンタリー映画がある、福岡県の保育園の給食に着目した映画で、オーガニック給食や和食給食を導入したことによる、子どもたちの変化を追った映画。委員や市民に広く見ていただきたい。

2 点目は、フランスでは、栄養士や調理員は給食シェフと呼ばれているが、給食シェフが所属する団体で C P P という団体がある。フランスには、エガリム法という法律で、学校給食も含めて 2 0 % はオーガニックにしなければならない。給食費を上げずにオーガニックの食材調達や献立などについて研究している団体で、日本に来る予定があるので、実際にフランスの給食シェフに来ていただき、フランスの話を聞いてみてはどうか。

(会長)

いただいた意見はどうするか。

(事務局)

本日は、欠席の委員が多い。また、来年度の活動内容になるので、いただいた意見については、来年度の委員会で報告させていただく。

(委員)

保護者、市民が、栄養士、調理員と意見交換できる場を設けられないか。

	<p>(事務局) いただいた意見については、来年度の委員会で報告させていただきます。</p> <p>(4)次回の開催について (事務局) 次回の開催日程は未定、決まり次第連絡する。</p>
決定事項	(1)なし
次回の開催	(1)未定